

「美しい森」を 楽しもう!!

Part II : 西日本(近畿中国~九州)編

日本の国土の大部分は、美しく豊かな森林につつまれています。
林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、全国の国有林に設定した「レクリエーションの森」の中から、特にみなさまに訪れていただきたい93カ所を「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。
その中から西日本の3カ所を、先月号に続きご紹介いたします。

【お詫びと訂正】7月号の記事において、記載内容に誤りがありました。
〈訂正箇所〉15頁右上04 湯の丸・高峰自然休養林の所在について
(誤)長野県東御市・上田市湯の丸高原、長野県小諸市高峰高原 (正)長野県上田市、東御市、小諸市

※記事で紹介しております施設の開園状況やイベント開催等については、新型コロナウイルス感染症対策の影響等もございますので、事前にHP等で情報をご確認ください。



加賀海岸自然休養林

05

か が かいが ん 加賀海岸自然休養林

近畿中国森林管理局石川森林管理署
石川県加賀市
断崖と白砂青松が織りなす景観美

加佐の岬灯台



浜山断崖



加賀海岸の風景



概要

石川県加賀市の海岸線に広がる加賀海岸自然休養林は、白亜の灯台がそびえる高さ30mの浜山断崖が絶景の「加佐の岬」と、白砂青松の海岸線が約3kmにわたって続く「加賀海岸」という、全く異なる地形を一度に楽しむことができる景勝地です。

加賀海岸の松林は、防砂対策として江戸時代に造成されたクロマツ林が長い年月を経た今でも変わらぬ姿で、地域の生活を守る重要な役割を果たしています。また、海岸では初夏から秋にかけて自生するハマボウフウ、ハマヒルガオ等を見ることがもできます。

楽しみ方

この自然休養林には、海風を感じながらゆったりと散歩できる遊歩道やサイクリングコースが整備されており、日本海に突出する断崖とその上に立つ白亜の灯台、紺碧の海、白砂青松の海岸線などが織りなす美しい景観を様々なポイントから楽しむことができます。日本海に沈む夕日も絶景です。

周辺には、江戸時代に北前船の寄港地として栄え、現在はズワイガニの水揚げで有名な橋立港や海水浴場があるほか、天気良ければ福井県の東尋坊を望むことができます。また、隣接する片野鴨池は渡り鳥の飛来地としてラムサール条約に登録されており、数千羽の水鳥が飛来する西日本最大級の越冬地となっています。四季折々の見所、楽しみがいっぱいですので、是非お越しください。

アクセス

加賀温泉駅から周遊バスと徒歩で約55分～90分
北陸自動車道加賀ICから車で約10分

※情報サイト:

KAGA旅・まちネット
<http://www.tabimati.net/>



ハマヒルガオ



サイクリングロード



滑床自然休養林

四国森林管理局愛媛森林管理署
愛媛県宇和島市／同県北宇和郡鬼北町

この森に遊び この森に学ぶ「森の国 なめとこ」

滑床溪谷



概要

愛媛県南部と高知県西部との県境付近、足摺宇和海国立公園の北部に位置する滑床自然休養林は、高月山(1,229m)を最高峰として、「滑床地区」と「成川地区」からなります。両地区とも渓谷美を主体としており、鬱蒼たる天然林と、その間をぬって流れる溪流、滑らかな河床の美しさには定評があり、夏は涼を呼び、秋は紅葉に映え、谷間に遊ぶ野猿の群れと共に訪れる人々を楽しませてくれます。また、成川地区には温泉があります。

この自然休養林の植生分布は、山頂付近はミヤコザサの生育する高山帯であり、標高1,100m付近にはシャクナゲが随所に群生し霧の中に咲く姿は幻想的です。また標高900m位より上には温帯に属するヒメシャラ・カエデ・ミズナラ・ブナ等が、標高900m位より下には、暖帯に属するモミ・ツガ・ヒノキ等がそれぞれ生育しています。両域とも下層には、クロモジ・アセビ・ヒサカキ等の亜高木や低木類が生育しています。

楽しみ方

滑床自然休養林の「滑床溪谷」は、豊かな水量に恵まれ、川床は大きく滑らかな花崗岩の白い岩床により、明るいやわらかさを感じる渓谷であり、日本でも有数のキャニオニングスポットとして人気があります。40mほどのダイナミックな滝すべりが体験できる「雪輪の滝」(全長約300m)は日本の滝100選に選ばれた景勝地で、眺めてよし、遊んでよしの川遊びが楽しめ、遊歩道散策者もゆったり川床に寝そべったり、木漏れ日を浴びながら渓谷をめぐることもできます。さらに日本三百名山のひとつ「三本杭」からは稜線部のブナ林と宇和海の展望を楽しむことができます。

アクセス

松山自動車道宇和島朝日ICから車で50分

※愛媛県公式観光サイト【いよ観ネット】

<https://www.iyokannet.jp/>



紅葉時期の様子



ウツギと滑床溪谷



キャニオニングの様子



雪輪の滝



名山「三本杭」の頂上付近の様子

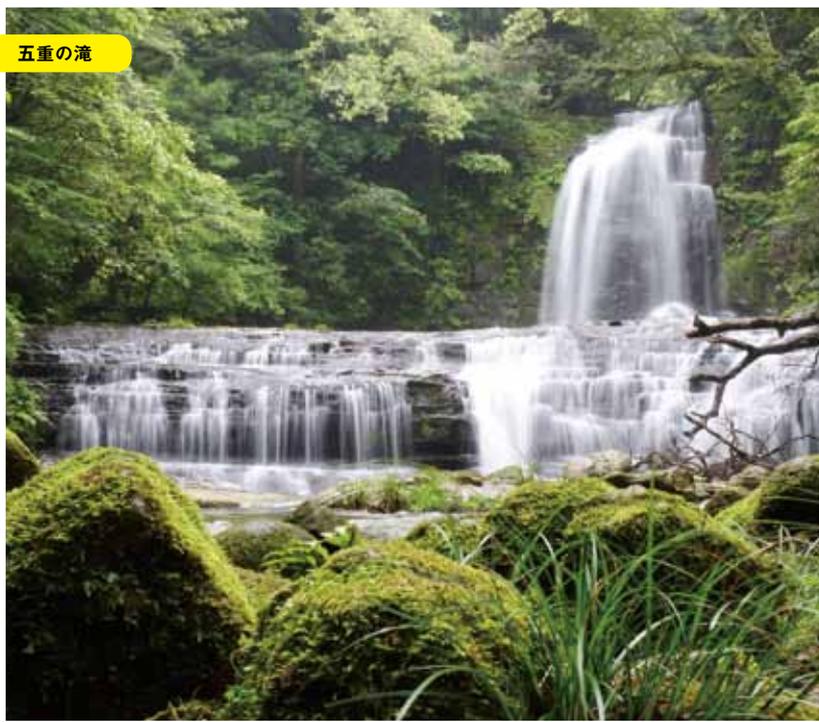


猪八重の滝風景林

九州森林管理局宮崎南部森林管理署
宮崎県日南市

日本有数の原生的な照葉樹林とやすらぎのセラピーロード

五重の滝



概要

猪八重渓谷は五重の滝をはじめ7つの滝群と奇岩を有する溪流に加え、シイ、タブ、カシ等を主体とする原生的な常緑広葉樹林(照葉樹林)を呈しています。

また、約300種のコケが自生しており、2019年に日本蘚苔類学会により「日本の貴重なコケの森」に選定されるなどコケの宝庫として知られ、学術的にも貴重な区域となっています。

楽しみ方

猪八重渓谷は森林セラピー基地に選定されており、駐車場から清流沿いに片道約3kmの遊歩道(通称:コケロード)が整備され、五重の滝までゆっくり歩けば約90分の絶好のハイキングコースとなっています。

また、遊歩道沿いには水力発電所の水タンクや井堰の跡、トロッコ列車の軌道跡、炭焼窯などがあり、歴史的にも貴重な遺産に触れることもできます。

都会の喧噪を離れ、小鳥たちのさえずりを聞きながら木漏れ日と滝群のなかを歩けば、誰もが優しく穏やかな気持ちになれそうです。

四季を通じて自然と触れ合うことができるセラピーロードを是非お楽しみください。渓谷の入り口には源泉掛け流しの無料の足湯もあります。

なお、森林セラピーを体験してみたい方は「NPO法人ごんはる」のホームページへアクセスしてみてください。

アクセス

- ・JR日南線日南駅からバスで30分(「さくらアリーナ」下車)のあと徒歩約1時間
- ・JR日南線北郷駅からコミュニティバス「さくら号」で約12分(日・祝日除く)
- ・宮崎市内から車で約90分
- ・宮崎自動車道田野ICから車で約45分

※NPO法人ごんはる
<http://gonharu.info/>



渓谷の源に生える照葉樹林



森林セラピーの様子①



森林セラピーの様子②



五重の滝で休息

☆その他の「日本美しの森 お薦め国有林」については、こちらをご覧ください。

